

日刊 發行兼編輯人 川崎文治 本社 同香地 (電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所

常盤新聞

定部金貳錢 廣(五號十二) 刊(日曜大祭) 福島縣石城郡平町長橋町三五
 郵税五厘 料(字詰一行) 刊(日曜大祭) 常盤毎日新聞社 電話六三〇番
 料(五十五錢) 刊(日曜大祭) 常盤毎日新聞社 電話六三〇番

一月二十五日刊

二十五日替り番組

△大帝キネ連続特作 寶川延松一人二役大熱演
 時代劇 **大名無用** 後編
 阪東豊昇、中村小福、片桐恒夫、久野あけね助演

△帝キネアシヤ作品 現代 **美しき牢獄**
 小島洋々、杉村チエ子、金澤美都子主演

△ユニテラットアーチス會 社超特作 監督 ウィリアムボートン 主演 メリーピックフォード 名畫 **雀** 全九巻 責任解説 鈴木一華

△マキノ御室特作 總指揮 マキノ省三 監督 二川文太郎 復讐 **桃の笑ひ** 七巻 怪奇譚 津村博、大林梅子、澤田敬之助主演

上、日曜學生デー 歐米映畫自由撰 料金特に普通 帝キネ マキノ **有聲座**

嚴寒の御用意品

毛糸マント
 ランシャオーバー
 洋服各種
 モヘヤマント
 帽子
 白毛襟巻
 チョッキ

種々入荷致しましたから御用命を……

にツルヤ
 電話百四十番

田中智學先生新著 一名國體讀本 日本とは 如何なる國ぞ

思想國難に對する大文字 一口五部以上は特に御相談 します

定價金八十錢 平町公園前 **佐々木商店** 電話二二三番

梅毒 淋病

病人婦門專病膚皮

電話七〇一 **院病村松** 町南平

家庭講座 子供の生活と 清新なる娛樂 (十)

川崎小鳥 講述

其際にお父さんや母さんのなさるお話しは、餘り改まり過ぎない方がよいと思ひます、夫れは家庭的の集りなのでありますから飽迄もくつろいだ氣分を小さなお客様に持たせ、家庭的な温みを室内にみながらす為めからの注意であります。だから言葉使へ等も、他所行きでなく、普通子供達に使つて居る言葉其儘で話し

君は、いゝ型の洋服を求めたねい 眺かへ？ いや君コレは例の「ソレ」

正札堂



食パン一斤十六錢
 ミンツ 五錢
 レモン 五錢
 ムンツ 五錢
 ラム 五錢
 ヤム 五錢
 ジャム 五錢
 シヤム 五錢
 松本 五錢
 ウヅマキ 五錢

平町四町目 **ヤトモツマ** 番四一二話電

防寒用毛糸 格安提供

御化粧用 たいら石鹼は 体裁優美で價格低廉

三ヶ入 金二十五錢
 六ヶ入 金五十錢

玩具文具 樂器系類 食料玩具 **森下商店** まめや 平町一丁目

御進物には ヤマフルの商品券が一番

醤油味噌 たりら正宗 鯉節食料品


鹽屋 **山崎合名會社**

福島縣平町 電話(營業部) 二七〇番 (醸造工場)

平町四丁目平驛通り 永山酒造店小賣部 電話二〇七番

を進めます事が、こうした會合に至極ふさはしいと存じます、方言等やナマリ等も少しも氣にする必要はありません、日本の言葉使へは頗る面倒で、常に八釜しい問題になつて居ります。が、今各方面より歓迎されて居る民話の如きも方言が織り込まれる事に依つて、その土地固有の味が出ます。如く、傳説等は反つて所々に方言が狭まりナマリがつかへる事に依つて、その傳説を生んだ土地の地方色を帯び話しの味ひが一段とひき立ちます話が横道へそれ氣味ですが、私はそう信じて居るのであります。殊に

家庭的な集り等は集つた者が少しも他所行きの氣分に捉れる事なく和氣變々とした親しみを以つて包れる處に特長があるのであります。から、さうした會合の場合、眼の上の瘤にされやす、い大人の話し方としては、持抜きのおだんに使へ馴れた言葉で以つて爲し、聴く者の氣分をうるほひを持たしめねばならぬと思ひます (續)



燃料界の親玉徳用煉炭

良品は多言を要せず 無煙無臭で火力強く 火持のよい事素敵也

一個の御注文でも直ちに配達致します 何卒御使用下さい

磐城殖産合同株式會社 煉炭部 平町南町五〇 電話四六番

内科、小兒科、花柳病科 **藤沼醫院** 入院應需 平町紺屋町 電話平五〇七番

役場の財産を差押ふ

平稅務署の徹底的整理

平稅務署では管内四十ヶ町村の三年度後期分田租未納額三萬一千六百四十五圓二十六錢を過般整理中であるが財界不況の結果整理進捗せずこれを前年度後期に比し納稅率は非常に低下してゐるので手を焼いた同署では斷然町役場に執達吏をむけ役場の財産を差押し差押へることになつたといふが滞納町村は十八ヶ村である。

濱通りの

青年講座

來聽を歓迎

縣主催の青年講座は左の日に濱通りに於て二月十二日から開設されるが講師は濱通りは實業教員養成所長近藤節太郎、社會教育主事補吉田重次郎兩氏、縣北部は視學官風卷義雄、社會教育主事補吉田庄太郎の兩氏で男女青年團員並に一般有志多數の來聽を喜ぶと。

納附すみ

平の滞納處分

平町では過般來から昭和三年度前期町稅の滞納者一千四百二十六名其の金額二千七百圓に對して差押へ處分を執行しつゝあつたが、此の強制處分の結果七百名、二千七百圓の納付を見た、全滞納者の約半分が納入した事になるのであるが役場では更に嚴重督促をなす方針である。

笹熊を捕る

永戸村にて

石城郡永戸村大字合戸合津音一外三名は去る二十日同村岩山に於て笹熊の巢を發見し共力して五貫目の小熊三匹を捕獲した。

鮫川復活

四委員を擧げ

石城郡鮫川疏水普通水利組合議定時總會は二十三日午前十時から元石城郡會議室に開き三、四年度の豫算決算協議決定後問題の鮫川江筋復活に就て協議したが結局飯塚榮一郎氏外四委員



家庭欄

女の青い顔

永戸の怪談はなし。餘りゾツともしない怪談はなしが石城郡永戸村に持ち上がった。同村の炭焼人合津林(ユ)が去る十四日午前七時頃歸途錦の森附近に差しかけた所眞ッ暗闇の中にドロ／＼と前

耳の鬼

鳥の放火。宮城縣石巻町北鰯山三四大工職松本庄七(ヨ)方居宅屋根から廿四日午前十時頃發火した

赤くなる顔 青くなる顔 寒くなる顔 顔の赤くなる人 反對に青くなる皮膚がかさ／＼になる婦人がありま

暗闇の中に 永戸の怪談はなし。餘りゾツともしない怪談はなしが石城郡永戸村に持ち上がった。同村の炭焼人合津林(ユ)が去る十四日午前七時頃歸途錦の森附近に差しかけた所眞ッ暗闇の中にドロ／＼と前

所くだんの怪物は吹き消す如く爲くなつたと云ふハナシ。又萩野定次郎(ヨ)といふ男も翌夜十一時頃同所に差しかゝると青い火の玉が空中ダンスをしてゐるので林ぢやん位膽玉の大きくな

改修工事が始つても

新川端の櫻は大丈夫

當分は壽命がある

本年度の取揚げは四十間。計畫であるが因に一部に近に著聞するに至つた陽春の候における右新川端の美觀風致が一舉にして破壊され終るが如く早合點しこの殺風景なる事業計畫に對し

進學が減る

第一第二共に

計畫の内容は長橋月見橋浦延長七百間に對し第一年度の四十間を

二百廿七名合計三百十二名中進學志望は中學校百六名商業學校へ七十名計百七十六名で前年度の進學志望合計百九十六名に比し廿名の減少であり第二小學校は卒業生尋常科二百十七名、高等科三百三十一名中女學校へ進學尋常科七十七名、高等科四十名合計百十七名で前年の百四十五名に比しこれ亦二十八名の減少を示してゐる事は入學難の結果か

漆器家具 和井屋 電話四五

平第一小學校本年度卒業生は高等科八十五名、尋常科